

先見性ある経営手腕

陸軍中野学校を経て、終戦後、故郷恵那市で実家の食料品店を継ぎ、1958年にバローの前身「主婦の店」を設立。時代の流れをいち早く察知し、セルフサービス式のスーパーを取り入れた。後にバローを中部地方屈指のスーパーマーケットに育て上げた。

「先見性と経営手腕は尊

バロー創業者名誉会長
伊藤喜美さん



恵那市の名誉市民に選任され、喜びを語る伊藤喜美さん。2007年、恵那市長島町、恵那商工会議所

敬の念に堪えない」と県内の多くの財界人は口にした。県経済同友会筆頭代表幹事、恵那商工会議所会頭など要職を歴任、中部財界をけん引した。社長から会長を経て相談役名誉会長に。社員には厳しさと愛情を持って接し、慕われた。多くのアマチュア大会で優勝するなどゴルフの腕前は一級品。公私ともバイタリティーにあふれていた。

私財を投じて伊藤青少年育成奨学会を設立。2014年には旭日中綬章を受章した。恵那市に図書館を寄贈するなど地元への愛情は人一倍。数々の賞歴を持つが、恵那市第1号の名誉市民に選任された際、「古里に褒められるのが一番うれしい」と喜んだ。

(7月7日死去、93歳)